

ビンティちゃんの シャワー



ビンティちゃんは お風呂に はいらなきゃね。
ビンティちゃん、シャワーは きもちいいでしょ？
ううん、きもちよくないよ。
ぬれちゃうもん。



おかあさんが ビンティちゃんの
あたまに シャンプーを かけました。
シャンプーは きらい。
シャンプーが めに はいっちゃった。
シャンプーが めに はいると、
ひりひりするんだよう。



おかあさん、タオルはどこ？
タオルは まだよ。 おかあさんが いいました。
まずは からだを ていねいに あらわなきゃね。
あたまから つまさきまでね。



おかあさんは ビンティちゃんに みどりの
タオルを わたしました。
タオルには せっけんが ついています。



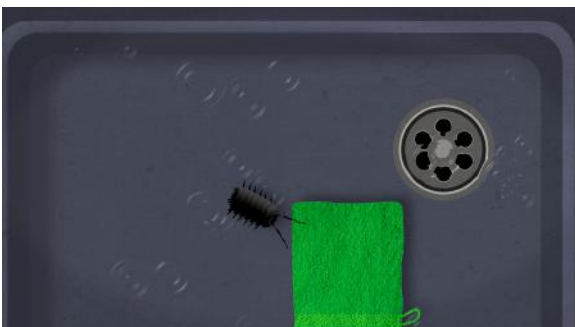
ビンティちゃんは ていねいに あらいます。
あたまから...
...つまさきまで。
あら、あれは なにかしら。



なにが シャワーの まわりを
ぐるぐるしているのかな。
おかあさん、ほら。 むしだよ。
ちっちゃい あしと くらいい せなか。
ちいさい むしは おふろの あなを
よけようと しています。
おふろの あなが こわいのです。



こんにちは むしちゃん。
おなまえは なあに？
ダンゴムシよ。 おかあさんが
おしえてくれました。
ダンゴムシちゃん、きをつけてね。
おふろの あなに おっこちちゃうよ。



ビンティちゃん、どうするの？
ビンティちゃんは ちいさな むしに
タオルを あげました。
タオルに のぼっておいで。



やだ やだ。 のほりたくないよう。
じゃあ、わたしの てに のっていいよ。
ほら みて、おかあさん。



ビンテイちゃんは ちいさな むしを
まどの そばに おきました。
さようなら、ダンゴムシちゃん。
さようなら、ビンテイちゃん、